

非接触温度計 アルコールディスペンサー K10



※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。

※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。

※本書に記載している商品名、サービス名等は各社の登録商標です。

安全上のご注意

警告

- アルコール消毒液用のディスペンサーのため、火気に近づけないでください。火災等の原因になります。
- 本製品を分解したり改造したりしないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 小さなお子様の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- 本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
- ホコリや粉塵などが多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。
- 電池のプラス・マイナスを逆に入れないでください。
- 電池ボックス内のプラスとマイナスを金属などで直接接続しないでください。
- 本製品に単3形アルカリ乾電池（1.5V）または単3形リチウムイオン乾電池（1.5V）以外のものを使用しないでください。
- 新旧、異なる種類や銘柄の電池を混用しないでください。
- 使い切った電池は本体から取り外してください。

注意

- 本製品を使用、接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- 使用する電池の表示に従って使用してください。
- 液漏れしていないか、電池の残量が切れていないか、定期的に点検してください。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取り外してください。
- お子様のオモチャ（玩具）として使わせないでください。また、遊ばないように監視してください。本体を転倒させると消毒液が溢れ、故障の原因になります。
- ミストを直接吸い込まないでください。健康を害する恐れがあります。
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

使用上のご注意

- 製品が転倒すると本体やタンクの消毒液がこぼれます。水平で安定した床やテーブルなどの上、または壁に引っ掛けて使用してください。
- 防水処理のされていない木製家具などの上に直接置かないでください。
- 消毒液を入れる時、清掃時などは必ず電源を切ってください。
- タンクの最大容量よりも消毒液を入れないでください。
- ケーブルを外す際は、必ずプラグを持って外してください。

各部の名称

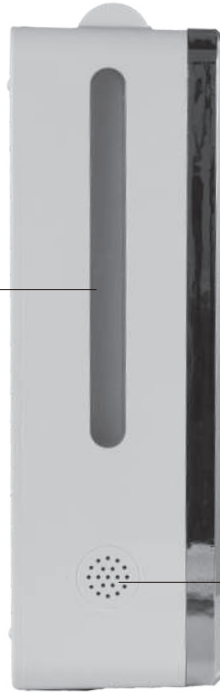
ディスプレイ



表示灯



残量確認窓
(左右)



電源/切替ボタン

設定ボタン

USB
Type-Cソケット

電池ボックス

スピーカー



温度センサー

LED

噴霧口

感知センサー



オープンキー
(タンクの蓋)

付属



卓上スタンド



トレイ



USB A to Type-Cケーブル



カールプラグ×2本



固定用面ファスナー



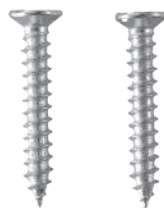
漏斗



卓上スタンド用ネジ×2



ロックプレート



ネジ×2本



三脚用ネジソケット

準備する

1.電池を取り付ける

※電池とUSBからの電源供給を同時に使用しないでください。

※電源供給すると同時に電源が自動で入ります。

消毒液が入った状態でセンサーが反応すると噴霧しますのでご注意ください。

①乾電池で使用する場合

- 1.本体背面の電池ボックスカバーのツメ部を押し、開けてください。



- 2.単3形アルカリ乾電池もしくは単3形リチウムイオン乾電池を4本、電池ボックスに表記されている極性通りにセットしてください。

※電池の向きに注意してください。

- 3.電池ボックスを電池ボックスカバーで閉じてください。

電池交換のサイン:噴霧後にディスプレイの表示が点滅したり、動作しない場合があります。
その際は新しい電池へ交換してご確認ください。

※乾電池で使用するすると、1週間程度で電池がきれ、使用できなくなります。
長期間使用をする場合は、USB電源で使用することをお勧めいたします。

②USB電源で使用する場合

付属のUSB A to Type-CケーブルのType-Cプラグを本体のUSB Type-Cソケットへ、USB Aプラグをお持ちのACアダプタのUSBポートなどに接続してください。

設置する



注意

- 平行で安定した場所に設置してください。
- 設置する際は必ず電源をお切りください。
- お客様が取付け中に破損された商品につきましては、お取替え等は出来かねますのでご了承ください。

いろいろな設置方法があります。お客様の環境にあった方法で設置してください。

1.卓上スタンドで設置する

1-1.卓上スタンド前面の凸部を本体背面の凹部に合わせてはめ込みます。



1-2.卓上スタンドのネジ穴と電池ボックスカバーのネジ穴に、ロックプレートの穴を合わせて設置します。



1-3.卓上スタンド用ネジを右に回し固定します。

※奥までしっかりとまわし、固定してください。



1-4.卓上スタンドにトレイを置きます。



※必ず付属のトレイを使用してください。別のトレイを使用した場合、センサーが正常に反応しない場合があります。

2.三脚で設置する

2-1.三脚 (U1/4) に三脚用ネジソケットを接続します。

※ネジが確実にしまっていることを確認してください。また緩む可能性があるため、定期的に緩みがないことを確認してください。

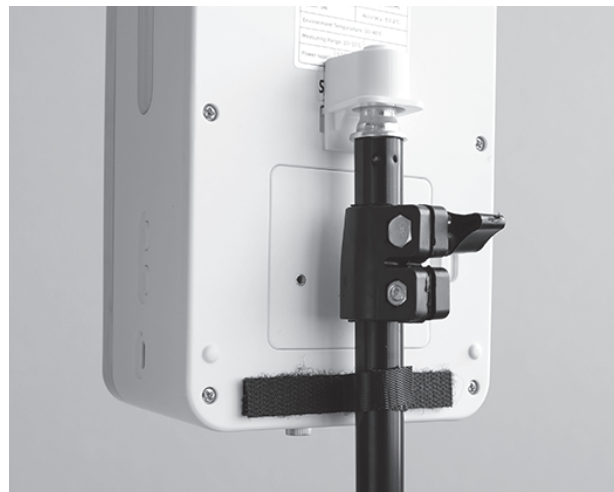


2-2.本体に面ファスナーを取り付けます。
本体裏面の電池ボックス下部に張り
付けてください。



2-3.三脚用ネジソケットの凸部を本体凹
部にはめ込みます。

※設置後、本体が安定していることを確認してください。



2-4.面ファスナーを三脚に巻き付け固定します。

※設置後、本体が安定していることを確認してください。

3.卓上スタンドと三脚を使用し設置する

3-1.「1.卓上スタンドで設置する」を参考に卓上スタンドに本体をセットしトレイを置きます。

3-2. 三脚 (U1/4) に三脚用ネジソケットを接続します。

※ネジが確実にしまっていることを確認してください。また緩む可能性があるので、定期的に緩みがないことを確認してください。

3-3.面ファスナーを卓上
スタンドに張り付け
ます。卓上スタンド裏
面の下部に張り付け
てください。



3-4.三脚用ネジソケット
の凸部をロックプレ
ートにはめ込みます。

※設置後、本体が安定している
ことを確認してください。



3-5.面ファスナーを三脚
に巻き付け固定しま
す。

※設置後、本体が安定している
ことを確認してください。



4.壁に設置する

4-1.設置する壁に本体等をあてるなどして、あらかじめ本体を取り付ける位置を決め、感知センサーがきっちり動作し、誤動作しないことを確認してください。

※上部はタンクに消毒液等を追加できる十分なスペースを、下部は感知センサーが誤動作しないよう十分なスペースを空けて確認してください。

※USB A to Type-Cケーブルを使用する場合は、ケーブルなどが邪魔にならない場所をお選びください。

※設置面はネジ跡が残っても差し支えない場所をお選びください。

※設置場所は必ず、荷重（本体と消毒液の重さ）に耐えられる場所をお選びください。

4-2.水平になるように位置を調整し、設置場所を決めます。

4-3.付属品のネジを2本、横8cmの間隔で取り付けます。

※コンクリートの場合は下穴を空け付属のカールプラグをハンマーで打ち込んでから、ネジをカールプラグにねじ込みます。

※本体が引っ掛かるように、ネジを少し浮かせてください。

4-4.本体をネジで引っ掛けて、安定していることを確認してください。

使用方法

【消毒液を入れる】

-  **注意** ●消毒液を入れる際は必ず電源をお切りください。
- 本製品はアルコール消毒液(液状のもの)専用です。濃度75%以下のものをご使用ください。アルコール以外の消毒液や、泡、ジェル状の物などは入れないでください。

ご用意いただくもの:アルコール消毒液(液状消毒液濃度75%以下の物)

1.ディスプレイを正面に見て、オープンキー（タンクの蓋）を反時計回りに約30° 程引っ掛かるまで回し、上に持ち上げて外します。

オープンキー（タンクの蓋）を外すとタンクの注入口が現れます。

※オープンキー（タンクの蓋）はなくさないようにご注意ください。

2.タンクの注入口に漏斗を挿し込みます。

※消毒液が製品内部に侵入すると、故障の原因となりますので必ず漏斗を使用してください。

3.ご用意いただいた消毒液は漏斗を通して、タンクメーターで容量を確認しながら注入してください。

※タンク容量は1,000mlまでです。容量以上は注入しないようご注意ください。

※消毒液が内部に浸入して発生した故障は、保証できませんのでご了承ください。

4.オープンキー（タンクの蓋）を取り付け、ディスプレイを正面に見て、オープンキーを時計回りに約30° 回しカチッと嵌めてください。

【使用する】

1.電源をONにする

本体の電源/切替ボタンを約3秒長押しして電源が入り、ディスプレイが表示されます。

※USB給電させた場合や電池を入れた場合は自動で電源が入ります。

2.設定する

電源/切替ボタンを押す度に設定項目が切り替わり、設定ボタンを押すと設定を変更することができます。また、00.0と表示されると計測できるようになります。

測定方式設定 → ALM温度設定 → 音量設定 → 噴霧時間設定 → 00.0 (使用可能)



測定方式について

測定方式設定では以下のモードを設定できます。

bod モード (body)	体の表面温度(体表面) 表示し、消毒液を噴霧します。
COUモード (count)	体温度測定をせず、消毒液を噴霧し消毒液の噴霧回数を表示します。 ※噴霧回数：0～999 (999以降は再度0からカウントされます) ※噴霧回数を0に戻すには、電池を抜き、USB電源を抜きます。
SUrモード (surface)	物体温度を表示し、消毒液を噴霧します。

設定の範囲

ALM温度設定	36.0～39.0℃
音量設定	U0～U4 (U0：無音、U4：最大音量)
噴霧時間	E0.1～E2.0 (0.1～2.0秒)

3.使用する

本体底部に手をかざすと、表示灯が点灯しディスプレイに体表面温度（目安）が表示され、噴霧ノズルから消毒液が噴霧され、噴霧中はLEDが点灯します。

体表面温度の計測の為、計測環境と大きく違う環境状態からすぐに計測した場合や冷え性の方は、±0.3℃の誤差範囲に入らない場合があります。

計測後約7秒でスタンバイモードとなりディスプレイの温度表示が消えコンマが右に動きます。

※センサー感知距離は約5cm以内です。手の位置が低すぎるとセンサーが感知しない場合があります。

※センサーには直接触らないでください。異物や液体が付着した場合は拭き取ってください。

表示灯が赤になる条件： ●温度が高すぎる（42℃以上）場合はHIと表示します。
●設定した温度ALM値を超えたとき。

お手入れ方法

- お湯または水を含ませた布を固く絞った、柔らかい布で拭いてください。
 - 長時間使用しない場合は、消毒液を抜きとった後、水気を取り、よく乾燥させた上で清潔な湿気の少ない場所に保管してください。
- ※本製品を水でぬらさないでください。

仕様

商品名	非接触温度計 アルコールディスペンサー K10
型番	3R-TAE01
サイズ	約280×119×90mm
重量	約710g
入力電圧/電流	5V/1.5A
水タンク容量	1,000ml
計測誤差範囲	±0.3℃
センサー反応距離	約0～5cm
使用可能環境温度	10～40℃(15～35℃推奨)

※電源を入れた際「Lo」と表示された場合、環境温度が低くなりすぎておりますので、使用可能環境温度内の場所に設置場所を移動していただく必要がございます。

※製品自体が冷え切っている場合、移動してもすぐに使用できない場合があります。
結露させないよう2時間程度かけて環境温度に馴染ませてください。

サポート・企業情報

製品保証：ご購入日から1年間

※注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。

製品に関するお問い合わせ先

※下記お問い合わせ窓口もしくは販売店へお問い合わせください。

✉ product-support@3rrr-hd.jp

☎ 092-260-3033 FAX 092-260-8506



スリーアール株式会社

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30-2階

WEB : <https://3rrr-hd.jp/>